



小野中学校だより
第 10 号
文責：校長 大河原久宗
2018.7.20.FRI
TEL:72-3355 FAX:72-2829

<教育目標>
【夢～自立・友愛・健康】
・課題を持ち、進んで学ぶ生徒
・互いのよさを認め、高めあう生徒
・健康で、心身を鍛える生徒



1学期に感謝する日！



今日で、72日間の1学期が終了しました。新入生75名を迎えてスタートした平成30年度1学期。大きな事故・怪我もなく、無事この日を迎えることができたことをうれしく思っています。また、1学期は多くの行事があり、保護者の皆様や地域の方々に支えられたことに感謝いたします。

明日から37日間の夏休みになりますが、熱中症や交通事故、水難事故等の事故防止に努め、8月27日（月）の2学期始業式には、264名全員の笑顔に会えることを楽しみにしています。

校長の話



1学期72日間の授業が今日で終わります。いろいろな場面で輝く顔がありました。「修学旅行・学習旅行」「生徒会総会等の生徒会活動」「校内陸上大会」「様々な体験学習（進路・性・食育等）」「中体連大会（陸上・総合）」「少年の主張大会」、日々の授業やたくさんの行事の中で輝けたのは、「プラス1（ワン）」の心で自分を磨いていた自分の頑張りだけでなく、学級・学年・部活動等の仲間がいたからです。また、皆さんを応援する先生方や保護者の支えがあったからです。感謝の心を忘れないでください。

さて、始業式には「小野中学校の生徒像」について話をしました。①「課題を持ち進んで学ぶ生徒」。毎日の学習や生活の中で自分の意見や考えを持ち、何が大切か考えて行動できましたか？②「互いのよさを認め高めあう生徒」。いじめのない学校を目指し、チーム小野、学年を超えて、生徒会活動や部活動などの活動で互いのよさを認め合い、支え合い、高め合う学校生活が送られましたか？③「健康で心身を鍛える生徒」。一生懸命勉強や部活動ができるのは、体が健康だからですね。健康だから夢への挑戦ができるのです。何事にもあきらめない・投げ出さない・強い気持ちで日々取り組むことはできましたか？節目節目でしっかりと振り返ることは大事です。

明日から長期の休みに入ります。充実した1学期72日の半分に当たる37日間の「夏休み」。皆さんに期待することは、「課題設定ができて、その課題にチャレンジする自分になること」です。自分の課題が何であるかを見つけることができ、それをどうしたら解決できるかを考え、時間をかけてチャレンジしていくパワーをつけることではないでしょうか。強い夏を作るために、「一粒の米」というお話をします。

一粒だけ米びつから米を取りました。減ったことがわかりますか？減ったとはわからないですよね。逆に一粒入れました。増えたことがわかりますか？増えたかどうかはわからないですよね。

しかし、1ヶ月続けたらどうですか？夏休みの37日間続けたらどうでしょう。また、半年、1年、2年と続けると誰が見てもはっきりと米が増えているのか、減っているのかがわかってくるんです。勉強も運動も挨拶も掃除もみんな同じです。勉強で例えると、1日勉強したからすぐにテストの点数が上がるわけではない。1日勉強を怠けたからテストの点数が下がるわけではない。しかし、夏休みの37日間、半年、1年、2年と続けば、必ず変わってくるんです。毎日続けてみませんか。必ず変わっていきます。勉強だけではありません。運動も部活動も同じです。一日一日の練習、1本1本の練習、「一粒の米」で考えてみてください。今、「わたしは、一粒米を入れているよ。」と言える勉強や練習にして欲しいと思っています。成功の鍵は1日の時間を管理することです。①「やることを書き出す」。②「やる順番を決める」。③「時間を予想する」。平等に与えられた一日24時間、生活のリズムを崩すことなく「一粒の米」の心で「夢への挑戦」をし続けたら、自分自身に自信を持つことができるのではないでしょうか。夏休みはチャレンジです。

一粒の米



福島県吹奏楽コンクール 県南支部大会 すてきな演奏でした！





君よ 汗よ 今 热く輝け！

7月4日（水）～6日（金）の3日間、いわき陸上競技場において、「第61回福島県中体連陸上競技大会」が行われました。本校からは、女子共通砲丸投、女子1年100m、女子1・2年4×100mリレーに5名の生徒が出場しました。入賞することはできませんでしたが、自己記録を更新することができました。応援ありがとうございます。また、県大会に出場した1・2年生4名は、7月25日（水）・26日（木）に開催される「第64回全日本中学校通信陸上福島県大会」に出場します。

【種目】

○女子共通砲丸投：吉田 さん



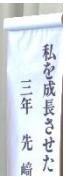
○女子1年100m：橋本 さん



○女子1・2年4×100mリレー：鈴木さん・橋本さん・西牧さん・佐藤さん



平成30年度 少年の主張大会！



○ 7月9日（月）、小野中学校体育館において、小野町青少年育成町民会議主催の平成30年度「少年の主張大会」が開催されました。この大会に向けて、6月中旬より国語科で準備を進めてきました。全員が主張作文を書き上げ、その後、学級代表を選出し、主張大会の発表者10名が決まりました。各学級代表生徒10名の発表はどれも素晴らしい内容で、上位3名を選出するのに審査員の方々は大変時間がかかったようでした。上位3名の主張作文は、「福島県少年の主張大会」へ推薦されます。

- ◎ 最優秀賞 藤井 さん（2年）
「今から教わる幸せ」
- ◎ 優秀賞 渡邊 さん（3年）
「みんなで理解・みんなで生活」
- ◎ 優秀賞 村上 さん（3年）
「メディアを疑う力」

平成30年度 少年の主張大会

